

プリンセス トヨトミ (2011)

メディア 映画

ジャンル コメディ ミステリー ファンタジー

製作国 日本

色彩 Color

時間 119分

初公開日 2011/05/28

公開情報 東宝

映倫 G

【キャッチコピー】

大阪全停止。

その鍵を握るのは、
トヨトミの末裔だった。

【解説】

「鴨川ホルモー」の人気作家・万城目学が大阪を舞台に描いた同名ベストセラーを豪華キャストで映画化した奇想天外エンタテインメント・ムービー。大阪を訪れた会計検査院の3人の調査官が、ひよんなことからこの地で脈々と守り継がれてきた驚くべき秘密を目の当たりにしていくさまを、奇抜な設定の下、壮大なスケールで描き出していく。出演は堤真一、綾瀬はるか、岡田将生、中井貴一。監督は「HERO」の鈴木雅之。

東京から大阪にやって来た3人の男女。彼らは国の予算が正しく使われているかを調べる会計検査院の調査官たち。リーダーは、超エリートにして、税金の無駄遣いを決して見逃さない“鬼の松平”の異名を持つ松平元、その部下で、普段は脳天気ながら時々驚くべき勘を発揮する“ミラクル鳥居”こと鳥居忠子、そして鳥居とは対照的にクールな日仏ハーフのイケメン新人エリート、旭ゲンズブル。調査対象を順調にこなしてきた彼らは、次の調査のため空堀商店街へと向かう。そして、財団法人“OJO（大阪城趾整備機構）”の調査を開始する。それは、何の問題もなく簡単に終了するかに思われたが…。

【クレジット】

監督	鈴木雅之
製作	亀山千広 堤田泰夫 島谷能成
企画	石原隆 籙啓祝 市川南
プロデューサー	土屋健 稲葉直人 前田茂司
アソシエイトプロデューサー	矢野浩之
ラインプロデューサー	向井達矢
原作	万城目学
脚本	相沢友子
撮影	佐光朗
美術	荒川淳彦

美術プロデューサー	竹村寧人		
美術デザイナー	吉田孝		
編集	田口拓也		
キャスティング	伊東雅子		
音響効果	柴崎憲治		
	大河原将		
音楽	佐橋俊彦		
エンディングテーマ	ケルティック・ウーマン	Celtic Woman	『Princess Toyotomi ~永遠の 絆』
照明	加瀬弘行		
録音	柿澤潔		
スクリプター	戸国歩		
VFXスーパーバイザー	石井教雄		
選曲	藤村義孝		
スタイリスト	伊賀大介		
装飾	大橋豊		
助監督	長瀬国博		
出演	堤真一	松平元	
	綾瀬はるか	鳥居忠子	
	岡田将生	旭ゲンズブー ル	
	沢木ルカ	橋場茶子	
	森永悠希	真田大輔	
	宇梶剛士		
	甲本雅裕		
	合田雅吏		
	村松利史		
	おかやまはじめ		
	ト字たかお		
	川井つと		
	社城貴司		
	須田邦裕		
	いわすとおる		
	柴田善行		
	上村響		
	加賀瀬翔		
	菊池桃子		
	平田満		
	江守徹		
	河原健二		
	大賀太郎		
	駿河太郎		
	岡部太夢		
	宅間孝行		
	玉木宏		

笹野高史
和久井映見
中井貴一

長曽我部
真田竹子
真田幸一